

気温は氷点下、時折雪が舞う中、元気に登校 — 木曜日が始まります。(12月17日 朝)

先月実施した修学旅行アンケートでは、9割を超える保護者の皆様から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

コロナ禍の下、日々状況が変化し先が見通せない中で、たくさんの声をお寄せいただきました。お一人お一人の言葉を書きとめながら、我が子の安心安全を願う気持ち、行事への期待や有り様への思いが熱く伝わってきました。

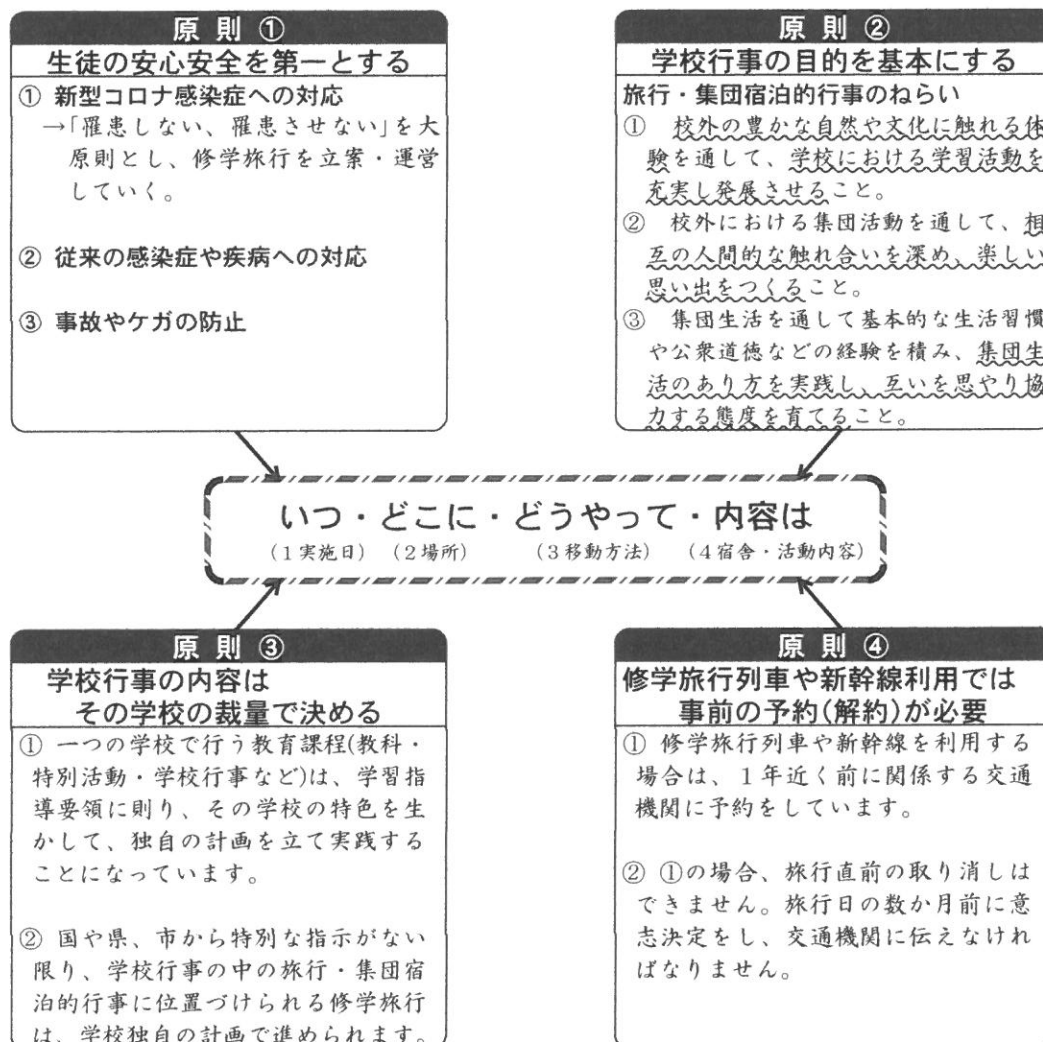
本号見開きでは、アンケート結果の概要や、主な意見・要望を紹介します。また最終面では決定に向けた基本的な考え方をお伝えします。

いただいたご意見の中に次のような言葉がありました。——「思い出に残る楽しい旅行というのは、参加者全員が感染しない、させないということが大前提。」その通りです。修学旅行に限らず、学校生活すべてにおける原則とも言えます。その上で、現時点で考えられる最善策を模索していかなければなりません。また、次のようなご意見も——「どんな形であれ、子どもたちの思い出になるような行事ができればいいと思います。」時には厳しい決断も求められるコロナ時代の中学校です。

修学旅行アンケート

修学旅行に向けて

修学旅行には大きなめあてがあります。コロナ禍の中、その目標を最大限に実現するためにはどうしていけば良いのでしょうか。ここでは、改めて修学旅行を実施するための原則について確認します。



交通機関の利用をどうするか。決定する時期が来ています。学校では、生徒の安心・安全を第一に考え、いつ、どこで、どのように行う修学旅行が良いのか判断していかなければなりません。



【学年目標】 ■自ら判断し行動できる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒
■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338